

2025年1月11日

日本バプテスト連盟第70回定期総会議案8「宣教研究所の働きの持続的継承、並びに閉所に関する件」に対する宣教研究所の反対の立場表明

宣教研究所運営委員会
運営委員長 白石久幸
運営委員一同

諸教会・伝道所の皆さまへ

福音宣教にお励みのことと存じます。また日頃から宣教研究所の働きを応援し、支えて下さり感謝いたします。2025年2月7日～8日に持たれます日本バプテスト連盟第70回定期総会に上記議案が提出されています。この件に対する宣教研究所の見解をお知らせいたします。すでに「提出予定議案に関する説明会②③」で説明した内容で、連盟ホームページに公開されており、それをもとに改めて皆さまに宣教研究所の見解を知っていただき、総会以前になされることが期待されている諸教会・伝道所での総会議案に関する話し合いの資料としていただけたら幸いです。

(1) 宣教研究所は1995年に連盟事務所の売却の果実を基金として確保し、基礎研究部門に用いることが提唱されて発足しました。約30年にわたり教役者の継続研修としての働きに加え、各種ブックレットの発行、教役者の神学的な相談窓口などの働きをしてきました。財務状況は2014年の第60回定期総会で資金基金の組み換えで1億4千万円が確保され、宣教研究所の働きは2035年まで担保されました。その後2022年第67回定期総会で機構改革案が出されます。しかし宣教研究所の働きは継続して認められているものと考えられています。何故ならば2023年2月の第68回定期総会で財務タスク最終答申が出され、そこには「『理事会が策定するこれからの宣教研究所についての方針』意見を尊重し、運営資金2200万円から協力伝道献金の10%を差し引いた額をこの資金取崩により補填し、資金がなくなったら終了する」と書かれております。さらに同じ2023年の定期総会における「これからの伝道者養成理念」にも次のように記されています。「宣教研究所の増資は困難であるが、今後は協力伝道献金(一般献金)の中で、これまで宣教研究所が担ってきた宣教研究と研修推進のための人材と費用の確保を目指す」。現在の財務状況は2024年度末で約6700万円の見込みです。まだ継続していくだけの資金があります。

(2) そこで議案8に対する私たちの反対の理由の一つは、理事会と宣教研究所の間での話し合いが十分になされていないことです。連盟の現状を宣教研究所も理解していますから、話し合いによりお互いが納得する形で宣教研究所の次なる展開に進むことは了解しています。私が委員長になってからこの2年間の間に、理事会側の代表者3名と宣教研究所の代表者3名による話し合いは4回行われました。しかし残念ながら課題を深めていき合意に向けての内容には程遠いものがありました。その4回

の日にちを参考までに記します。(2023年7月5日、2023年9月27日、2024年5月23日、2024年7月26日。)バプテスト教派の特徴の一つはよく話し合うことにあると考えています。その精神に則りこれからさらに話し合いを続けていってほしいと望んでいます。そのうえで合意に達することは可能だと考えています。

(3) 反対をせざるを得ない理由のその二番目は、議案8は宣教研究所が合意しておらず理事会が一方的に提出したものだからです。「提出予定議案に関する説明会②」の直前に一方的に理事会案が提示されました。さらに「提出予定議案に関する説明会②③」において理事会と宣教研究所でよく話し合うように要望が出されていたにも関わらず、その後議案に関する話し合いはなされていません。説明会の理事会案の内容と今回の議案8は少しだけ変わっています。それは理事会の判断で出来ることですが、それも宣教研究所と話し合いで決めたわけではありません。つまり議案8は理事会側が宣教研究所の合意なしに提出されたものです。議案書を見て初めて知る内容です。宣教研究所と合意に達していない内容の本議案には反対をせざるを得ません。そして再度の要望としてこれからさらに話し合う機会を設けてほしいのです。

(4) 反対する理由の三番目は、議案に「雇用は守る」と書かれていますが、その当事者には何の説明もないことです。働く者が部署が変わることはありますが、それでも事前に内容の説明があるはずですが、でも今回は宣教研究所で働く者に対して何らの説明もないことに対して働く者は不安を増すばかりです。雇用を守ると言われるのならまずどんな部署を用意しているのかを決める事が先決であろうと考えます。所員を守る立場からも今回の議案に対しては反対をせざるを得ません。

以上大まかな3点を記しましたが、諸教会・伝道所の議案8の話し合いの参考にしていただけたら幸いです。なおもっと詳しい資料が見たいと思われる方には、宣教研究所のホームページに『『宣教研究所のこれから』に関する理事会・宣教研究所協議時系列記録』を公開します。これは宣教研究所が作成したもので、内容の責任は宣教研究所にあります。事実を載せたつもりです。また「事前質問およびそれに対する回答は特設サイトに公開される」と連盟の文章にありました。これから出されてくる事前質問とその回答を読み、理解を深めていただけたら有り難いです。

末筆になりましたが、皆さまの教会・伝道所がさらに祝されますことを願いお祈りさせていただきます。

下記の URL からご参照ください。QR コードもご利用いただけます。

○「新着情報・お知らせ」からご覧ください。

宣研ホームページ (<http://senken-bap.com/>)

